METAL FORM

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

No. 87 2023年7月



CONTENTS

ぽてんしゃる

業界の発展に力を尽くし、皆様のお役に立つ工業会を目指します。 日本鍛圧機械工業会 代表理事会長 コマツ産機株式会社 代表取締役社長 北出 安志

報告

報告I 第75回定時総会並びにMF優秀社員表彰式と懇親会を開催 報告II 2023-2024年度 委員会専門部会委員一覧

MF-TOKYO 2023 Information

「MF-TOKYO 2023 第7回プレス・板金・フォーミング展」が開幕 ~人と地球にやさしい技術、確かな未来のために~をテーマに特別講演、セミナーを実施します。

新製品情報

株式会社 コスメック 11 金型交換システム オールエアクランプシステム

ゼロフォー株式会社 12 板金・製缶・切削見積りソフト iQx-Web 2D/3D

報告

13 報告Ⅲ 吉野 有信氏と谷口 正弘氏が「旭日単光章」を受章されました。 報告IV 宗田氏、坂木氏、岡田氏の3名にMF功労賞が贈られました。

INFORMATION FILING

- 13 鍛圧機械 全会員受注グラフ(月次業況調査)
- 新聞報道から見た会員動向(2023年3月8日から2023年6月6日)

工業会の動き (4月~6月)

定時総会

·第75回(5月16日)2022年度決算、2023年度事 業計画、役員改選の承認、懇親会(東京アメリカン クラブ)

理事会

- ・第80回(4月13日 書面) 2022年度事業報告案と 2023年度事業計画案の承認。
- ·第81回(5月16日)代表理事選任、理事役職選任 の承認。(東京アメリカンクラブ)

正副会長会

·第47回(5月16日)MF優秀社員表彰、顧問委嘱に ついてなど。(東京アメリカンクラブ)

委員会

- ・第8回(4月20日)産業ビジョン、産学連携共同 研究についてなど。
- 産学連携推進分科会
- ・第22回(4月5日)共同研究結果報告についてなど。
- 基礎商品講座「板金機械チーム」分科会
- ・第6回(4月4日)テキスト作成。
- ・第7回(4月25日)テキスト作成。
- ISO/WG1-JIS対策委員会
- ・第32回(4月27日 オンライン)原案作成委員会立ち トげの準備など。

専門部会

- レーザ・プラズマ専門部会
- ・第6回(4月27日)レーザ機器管理者講習テキスト について。
- 関連機器専門部会
- ・第4回(4月18日)自社生産機器に関する業界動向 についてなど。

MF優秀社員表彰

・(5月16日) MF優秀社員表彰式 (東京アメリカン クラブ)

国際会議

- ISO/WG1-PB国際会議
- ・第26回(4月4~6日 米国・イリノイ)委員のコメント の審議など。
- ・第27回(4月12日 オンライン)委員のコメントの 審議など。
- ・第28回(4月19日 オンライン)委員のコメントの
- ・第29回(4月20日 オンライン)委員のコメントの 審議など。



会報 METAL FORM No.87 2023年7月

発 行 所/一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号機械振興会館3階 TEL.03-3432-4579 FAX.03-3432-4804 URL: https://j-fma.or.jp/

発 行 人/生田 周作 発 行/季刊:1月、4月、7月、10月の4回発行

■本誌に掲載した記事の無断転載を禁じます。

ずてんしゃる

業界の発展に力を尽くし、 皆様のお役に立つ工業会を目指します

日本鍛圧機械工業会 代表理事会長 コマツ産機株式会社 代表取締役社長

北出 安志



はじめに

日本鍛圧機械工業会第75回定時総会にて、代表理事 会長に選出され大変光栄に思っております。

創立以来74年にわたり、歴代の会長並びにご関係者様の努力により、鍛圧・板金機械の発展に寄与してきました、この歴史ある工業会の代表理事会長として業界の発展に力を尽くしてまいります。

不透明ながらもコロナ禍前の実績に近づく

ここ数年のコロナパンデミックに加え、昨年来のロシアによるウクライナ侵攻により、世界経済は大きな影響を被りました。

その一方で、鍛圧機械業界においては比較的影響は少なく、2022年度の受注総額は3,757億円と2021年度から7.9%の増加となっています。2023年度も3,725億円でほぼ同等になると予想されています。ただし長引くウクライナ問題によるエネルギー高騰など経済的には停滞感が予測されており、早期解決に向けた道筋はいまだに見えていないのが実情です。

また、丸3年間コロナ禍が続き、活動制限や感染対策で皆様も大変苦労されたことと思いますが、一方で経済活動へのオンライン利用が急速に進みました。 今後の働き方においてITやDX技術の活用が必須となり、上手に利用することがより求められると考えています。

今後の設備投資意欲により一層の期待

自動車産業はEV化により「100年に一度の大変革の時代」を迎えたと言われますが、コロナ禍が重なり日本

の自動車各社の設備投資は、繰り延べされていたかと 思います。また、日鍛工会員企業だけでなく日本の製造 業全般でも部品不足などで、製品の供給が滞る事態が 続いてきました。その間、政府の補助金政策が我が国 の設備投資などの経済活動を支えてきたと言えます。

EVでは、中国の台頭が著しく今後も中国や米国をメインに、EV用のモーター、バッテリー関連への設備投資が継続されると思われます。ご存知の様に我が国のEV化への取り組みは遅れておりましたが、この1年位でカーボンニュートラルに呼応したEV化へのシフトが加速していますので、補助金政策の継続にも期待しながら、国内のEV関連の設備投資意欲が旺盛になると思っております。

さらに、本年度も日鍛工として産学連携活動を継続していきます。特に日本塑性加工学会様と連携した大学と工業会との共同研究の成果は会員企業の技術の底上げに貢献していると思います。研究成果は順次会員の皆様にも公開しています。

MF-TOKYO 2023のリアル開催へ向けて

今年度は、いよいよMF-TOKYO 2023が4年ぶりにリアル開催されます。実機を見ていただきながら、お客様との会話の中でお伝えできるということは大変重要です。さらにリモートに慣れた環境にどう対応していくのか、動画配信などの工夫も必要と思われます。世界的にも展示会が復活しているなか、是非とも多くの方にご来場いただき、最新の機械・技術を直に見ていただきたいと願っております。

(談)

報告 I 第75回定時総会並びにMF優秀社員表彰式と懇親会を開催



北出 安志 新会長を選出 不透明な世界情勢が続くもコロナ禍は一定の収束を迎え、 MF-TOKYOなど事業活動の活発な推進を目指す

一般社団法人日本鍛圧機械工業会は5月16日 (火)に東京・港区の東京アメリカンクラブにおいて、 第75回定時総会並びにMF優秀社員表彰式と懇親 会を開催した。

定時総会は14:30に開会、来賓として経済産業 省素形材産業室より室長補佐 飯沼薫也様、取引 担当係長 海原直孝様をお迎えし、北野司代表理事 会長の挨拶に続いて議事に進んだ。報告事項として 「2022年度事業報告」がされ、「2023年度事業計画」 並びに「正味財産増減予算」を資料に基づき説明。 2023年度の重点実施活動については、この7月の MF-TOKYO 2023の開催を始め既存事業の拡充が 掲げられた。

次に決議事項として、第1号議案の「一般社団 法人日本鍛圧機械工業会 2022 年度の決算書」を 承認。第2号議案として「一般社団法人日本鍛圧 機械工業会の理事」15 名を選任し、第3号議 案「一般社団法人日本 鍛圧機械工業会の監



就任の抱負を語る北出安志新会長

事」2名を選任後、第81回理事会を開催、代表 理事会長にコマツ産機株式会社代表取締役社長 北出安志を選出した。また理事副会長、専務理事、 各委員会委員長が下掲のとおり選任された。選任 理事は総会に参加した会員企業にも報告され、総 会は終了した。

総会終了後に MF 優秀社員表彰式が執り行われ、会場を移し懇親会が開かれた。懇親会では元会長の宗田世一、坂木雅治両氏と永年に亘り役員を務められた岡田博文氏に MF 功労賞が贈られ、約 200 名のご参加のもと、和やかながらも盛況な懇親会となった。



懇親会での来賓挨拶 飯沼薫也 素形材産業室室長補佐



懇親会での来賓挨拶 藤川真一郎 日本塑性加工学会会長



MF優秀社員表彰を受賞された皆様

2023-2024 年度役員一覧 (2023 年 5 月 16 日現在)

(敬称略)

<代表	理事会長	>
北出	安志	総会議長、理事会議長
		コマツ産機株式会社 代表取締役社長
<理事	副会長>	
山田	烈史	企画委員会委員長
		株式会社 エイチアンドエフ 取締役社長
中塚	尚樹	広報見本市委員会委員長
		アイダエンジニアリング株式会社 上席執行役員
堀江	喜美雄	技術委員会委員長
		株式会社アマダー顧問
冨永	浩之	調査統計委員会委員長兼油圧プレス専門部会部会長
		住友重機械工業株式会社 産業機器事業部長
相澤	邦充	中小企業青年委員会委員長
		株式会社 相澤鐵工所 代表取締役社長

<専務理事> (員外理事・業務執行理事・常勤) 生田 周作 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

		(3213 - 42
<理事>		
美濃	雅信	鍛造プレス専門部会部会長
		株式会社 栗本鐵工所 執行役員事業部長
松野	修	サービス専門部会部会長
		村田機械株式会社 執行役員
勝田	宏也	レーザ・プラズマ専門部会部会長
		澁谷工業株式会社 執行役員副本部長
髙田	浩	関連機器専門部会部会長
		オーセンテック株式会社 代表取締役会長
大川	雅子	中部関西地区部会部会長
		株式会社 コニック 代表取締役社長
網野	雅章	関東地区部会部会長
		株式会社 アミノ 代表取締役社長
山﨑	高嗣	ヤマザキマザック株式会社 代表取締役社長
中野	孝之	株式会社 阪村機械製作所 代表取締役会長
<監事>		
榎本	良夫	榎本機工株式会社 代表取締役社長
三須	肇	株式会社 理研オプテック 相談役

報告Ⅱ 2023-2024年度 委員会・専門部会委員一覧 (2023年7月1日現在)

[1] 今雨:	委員会(7 名)			72 21 150)/WG1-PB 対策委員会(7 名)			[6] \$m:生-	プレス専門部会(9 名)		
委員長	変貝芸(7 名) エイチアンドエフ	山田	烈史	主杳	労働安全衛生総合研究所	齋藤	剛	部会長	プレス等门部会(9名) 栗本鐵工所	美濃	雅信
委員	相澤鐵工所	星山	達郎	外部委員	機械安全実践技術/日鍛工技術顧問		幸男	委員	アイダエンジニアリング	清水	智
	アイダエンジニアリング	信岡	俊彦		三菱電機	榎本	健男		アミノ	植松	国土
	アマダ	梅田	吉朗	委員	アマダ	三浦	航拓		榎本機工	小林	久雄
	エイチアンドエフ	河崎	透		コマツ産機	岩本	典幸		川崎油工	松田	靖志
	コマツ産機	大谷	勇雄		村田機械	堀場	泰史		栗本鐵工所	森藤	真
	住友重機械工業	内田	稔		理研オプテック	佐藤	優人		コマツ産機	山道	顕
	学連携推進分科会(11 名)	10 0	П)/WG12 対応チーム委員会(6 名		/\ Ib		住友重機械工業	河野	裕嗣
指導教授 (研究発表)	東京都立大学 アデック	楊 久野	_月 拓律	主査 委員	アマダ	旗野鈴木	公也	[7] April	理研オプテック プレス専門部会 (8 名)	加藤	牧人
	アマダプレスシステム	古田	扣律 武志	安貝	アイダエンジニアリング コマツ産機	岩本	健心 典幸	部会長	プレス等门部会(8 名) 住友重機械工業	富永	浩之
委員	アイダエンジニアリング	半田	真也		コマフ座版 澁谷工業	中井	隆一	委員	アサイ産業	本南	克実
22	エイチアンドエフ	前田	昭仁		村田機械	小澤	真治	**	アミノ	蛭川	徳也
	コマツ産機	島田	裕大		ヤマザキマザック	北本	哲一		大阪ジャッキ製作所	藤井	雅弘
	住友重機械工業	田幡	諭史	【3】調査組	統計委員会(11 名)				川崎油工	木村	直之
	放電精密加工研究所	稲田	篤盛	委員長	住友重機械工業	冨永	浩之		三起精工	神田	真一
アドバイザ	JFEスチール	新宮	豊久	委員	アイダエンジニアリング	槙田	英子		三菱長崎機工	小野	候一
オブザーバ	東京農工大学	桑原	利彦		アマダ	石川	紀夫		森鉄工	森き	学信
	日本塑性加工学会	井村	隆昭		エイチアンドエフ	竹生	健悟	[8] レー	ザ・プラズマ専門部会(8名)		
	委員会(33 名)				コニック		憲正	部会長	澁谷工業	勝田	宏也
委員長	アマダ	堀江	喜美雄		コマツ産機	白土	貴久	委員	アマダ	西山	治巳
委員	相澤鐵工所	齊藤	敦		住友重機械工業	島田	忠文		小池酸素工業	丸山	要一
	アイシス アイダエンジニアリング	渡邊岩田	一彦 隆司		中島田鉄工所村田機械	福井 和田	成美 洋司		コマツ産機 澁谷工業	三浦吉田	伸一
	アイダエンシニアリンク 旭サナック	石田 安藤	隆可 栄章		村田機械 山田ドビー	和出鈴木	洋可 英夫		遊谷工業 トルンプ	古田 森川	雅人 将之
	旭サデック 旭精機工業	女膝杉浦	米早 学		理研オプテック	新 木山	央大 浩一		村田機械	長江	
	心情成工来 アマダ	野口	子 広和	【4】広報	具本市委員会(23 名)	· (\\	/LI		ヤマザキマザックオプトニクス	青山	大悟
	アミノ	佐野	敏明	委員長	アイダエンジニアリング	中塚	尚樹	[9] サー	ビス専門部会(17 名)	, , , , , ,	, VIIII
	エイチアンドエフ	前田	昭仁	委員	相澤鐵工所		孝一郎	部会長	村田機械	松野	修
	榎本機工	山本	尚		アイダエンジニアリング	槙田	英子	委員	相澤鐵工所	野口	拓
	大阪ジャッキ製作所	藤井	雅弘		アマダ	石川	英一		アイダエンジニアリング	佐藤	信正
	川崎油工	木村	直之		エイチアンドエフ	竹生	健悟		アマダ	横田	勝則
	コマツ産機	北村	和之		オプトン	増本	久司		エイチアンドエフ	加藤	亨一
	小森安全機研究所	青木	繁利		川崎油工	中村	隆彦		関西鐵工所		博之
	阪村機械製作所	黒川	則夫		ゲルブ・ジャパン	榎本	祐司		コマツ産機	湊后	
	しのはらプレスサービス	田中	悠介		コスメック	佐藤	直人		小森安全機研究所	加藤	雅史
	タガミ・イーエクス	高嶋	秀樹		コマツ産機	内田	智仁		しのはらプレスサービス	篠原	清人
	トルンプ 中島田鉄工所	渡辺案納	基樹隆		しのはらプレスサービス ティーエスプレシジョン	篠原 杉本	清人 浩之		造谷工業 ニシダ精機	山下西田	和彦 浩高
	中田製作所	石川	要司		東京精密発條	杉 鶴巻	石之 知晃		ニデックドライブテクノロジー	寺田	実
	ニシダ精機	西田	去 浩高		トルンプ	大山	葉奈		富士商工マシナリー	中村	正幸
	ニデックドライブテクノロジー	草野	智司		中島田鉄工所	田中	伸弥		村田機械	伊藤	寛之
	能率機械製作所	岩田	啓之		ニッセー	深山	宗谷		山田ドビー	住田	茂充
	富士商エマシナリー	甲斐	伸一		ニデックドライブテクノロジー	高畑	和明		理研オプテック	角田	裕
	放電精密加工研究所	小宮	英樹		ファブエース	浅野	慎一郎	オブザーバ	機械安全実践技術/日鍛工 技術顧問	畑雪	
	ホルビガー日本	川和	義則		放電精密加工研究所	判田	慎一郎	【9-1】レー	-ザサービス分科会(8 名)		
	村田機械	長江	正行		村田機械	吉松	耕一郎	チーム長	澁谷工業	山下	和彦
	ヤマザキマザックオプトニクス	森田	由紀夫		山田ドビー	鈴木	英夫	外部委員	機械安全実践技術/日鍛工技術顧問	畑	と 男
	山田ドビー	平光	和男		吉野機械製作所	窪園	剛	委員	アマダ		郁夫
	吉野機械製作所	武石		7=1 -t- 1	理研オプテック	小林	広幸		コマツ産機	一木	
	理研オプテック		優人		企業青年委員会(28 名)	10 m	+17-4-		村田機械		寛之
	ロス・アジア		敏之	委員長	相澤鐵工所	相澤	邦充		ヤマザキマザックオプトニクス		
	機械安全実践技術/日鍛工技術顧問エコマシン認証審議会(11名)		幸男	委員	アミノ アイシス	網野内藤	雅章 良宏	オブザーバ	理研オプテック 労働安全衛生総合研究所	佐藤 齋藤	
委員長	東京大学	古島	剛		Eプラン	松澤	良広 竜輔		機器専門部会(10名)	和那	נפיו
	アイダエンジニアリング		健志		板屋製作所	板屋	太郎	部会長	オーセンテック	髙田	浩
委員	アマダ		義則		エステーリンク	齋藤	隆範	委員	ゲルブ・ジャパン	榎本	
	アマダプレスシステム		龍介		オーセンテック	髙田	全		コニック		大樹
	コマツ産機	荒木	康裕		大峰工業	安川	勝也		小森安全機研究所	鳥潟	慎一郎
	アミノ	村井	裕城		京葉ベンド	長谷川	広志		三共製作所		ト 洋平
	エイチアンドエフ		賢治		ゲルブ・ジャパン		祐司		ニシダ精機	西田	
	阪村機械製作所		則夫		向洋技研	甲斐	豪		油圧機工業		保明
	トルンプ		基樹		コニック	波床	明洋		ユタニ		芳丈
	村田機械		匡人		阪村ホットアート		大輔		理研計器奈良製作所	畑﨑	
[2 2] ICC	山田ドビー AMC1 US 対策系号会(11.名)	服部	电一		三起精工	大関	敏也	7111 BB-	ロス・アジア	北村	英造
主査	D/WG1-JIS 対策委員会(11 名) 労働安全衛生総合研究所	जीत हैक	剛		しのはらプレスサービス 杉山電機システム	篠原 杉山	正幸 雅章	部会長	地区部会(57 社) アミノ	網野	雅章
	機械安全実践技術/日鍛工技術顧問	齋藤 『畑 ■			杉山竜機ンステム ダイマック		雅早 大介		グミノ 関西地区部会(55 社)	州马主]	7年十
八山文具	産業安全技術協会	,灬 - 石山			高千穂システムエンジニアリング		喜隆	部会長	コニック	大川	雅子
	三菱電機	榎本			中田製作所		充	HI- TY TX		7.711	- JIL J
委員	アイダエンジニアリング		博雄		ニシダ精機	西田	諒生				
	アマダプレスシステム		充正		ニッセー		克利				
	アミノ		裕城		万陽		万造				
	エイチアンドエフ		洋平		富士商工マシナリー	林					
	コマツ産機	武内	久典		山田ドビー	山田	梓美				
	日本オートマチックマシン		清一		油圧機工業	奥谷	泰介				
	山田ドビー	森马	4行		ユタニ		芳丈				
					吉野機械製作所		靖将				
					理研オプテック	三須	麻衣子				

『MF-TOKYO 2023 第7回プレス・板金・フォーミング展』が開幕 ~人と地球にやさしい技術、確かな未来のために~をテーマに特別

特別講演



S-03 レーザーによるモノづくりの未来 一誕生から明日の産業応用まで一

日時 7月13日 (木) 14:00~16:00

会場 東8ホール メインステージ

中央大学研究開発機構 フェロー 新井 武二氏



S-05 プレス技術の近未来予想図

日時 7月14日(金)14:00~15:00

会場 東8ホール メインステージ

東海国立大学機構 岐阜大学 副学長 王志剛氏

プレス技術 × 型 技 術 Presents 時代の変化を追い風に変える 加工メーカーの新視点



S-01 中小加工業にこそ"ものづくり"の主導権がある! ~今まさに100年に一度のチャンスが到来!~

日時 7月12日 (水) 14:00~15:00

会場 東8ホールメインステージ

日本金型工業会 学術顧問 横田 悦次郎 氏



S-02 中小企業でもサプライチェーン排出量の「見える化」で利益を出せる! ~GX (グリーントランスフォーメーション) への道筋 ~

日時 7月13日 (木) 11:30~12:30

会場 東8ホール メインステージ

シムックスイニシアティブ 代表取締役 中島 高英氏



S-04 営業力が会社を救う ~3つの失敗から学ぶ、ひとりでもできる加工屋の「営業」~

日時 7月14日 (金) 11:30~12:30

会場 東8ホール メインステージ

オフィス・キートス 代表 新開 潤子氏

MF-TOKYO 2023 日本塑性加工学会研究室の研究発表スケジュールは、ホームページをご覧ください。 https://www.mf-tokyo.jp



MF-TOKYO 2023 日本塑性加工学会様との連携企画、学生向け展示会ルートマップを今回も作成しました!

今後の日本のものづくり技術の担い手達に最新の技術に触れて頂きたいと考え、学生の皆様にもわかりやすく企画に賛同した各社の展示製品・技術・見どころを紹介したイラストを交えた展示会ルートマップを作成しました。ノベルティ製品のプレゼントが用意されている出展企業もございますので、日本塑性加工学会のブース(小間番号:4-20)で、展示会ルートマップとオリジナルトートバックを入手頂きご見学いただければと思います。

講演、セミナーを実施します。

学会テクニカルセミナー 会場(東4ホール)

7月1	12日(水)			
番号	発表時間	社名・団体名	発表者名	発表テーマ
G-11	9:30~ 10:10	本田技研工業	四輪事業本部 ものづくりセンター スタッフエンジニア 山田 大志 氏	車体プレスパネルにおける割れ検査システムの開発 【R4日本塑性加工学会 技術開発賞一般企業】
G-12	10:20~ 11:00	ヤマナカゴーキン	技術企画担当部長 金 秀英 氏	デジタルエンジニアリングの活用による鍛造設計の高度化 【R3日本塑性加工学会学術賞】
G-13	11:10~ 11:50	阪村機械製作所	技術部 係長 岡田 泰雄 氏	サーボ駆動フォーマーでの機械式油圧発生装置を利用した鍛造工法 【R3日本塑性加工学会技術開発賞 中小企業】
G-14	13:00~ 13:40	日産自動車	生産技術研究開発センター エキスパートリーダー 樽井 大志 氏	自動車産業におけるカーボンニュートラルの取り組みとレーザ加工
G-15	13:50~ 14:30	富士高周波工業	代表取締役 後藤 光宏 氏	金型業界におけるレーザ焼入れ・レーザクラッディングの使い方
G-16	14:40~ 15:20	名古屋工業大学	教授 北村 憲彦 氏	精密鍛造における潤滑技術の高度化に関する研究・開発 【R1日本塑性加工学会学会大賞】

7月1	7月13日(木)							
番号	発表時間	社名・団体名	発表者名	発表テーマ				
G-21	9:30~ 10:10	ニッセー	専務取締役 天野 秀一 氏	世界初の量産普及型緩まないねじを転造工法で開発 【R3日本塑性加工学会技術開発賞 中小企業】				
G-22	10:20~ 11:00	新東工業	サーフェステックカンパニー グループマネージャー 小林 祐次 氏	ショット&レーザピーニングと残留応力				
G-23	11:10~ 11:50	明治大学	理工学部 専任教授 納富 充雄 氏	弁ばねの製造過程と集合組織				
G-24	13:00~ 13:40	広島大学	名誉教授 澤俊行氏	ねじに係わる事故例とその原因				
G-25	13:50~ 14:30	本田技研工業	完成車開発統括部 材料開発部 材料戦略部 アシスタントチーフエンジニア 白川 敦士 氏	自動車とねじ				
G-26	14:40~ 15:20	静岡大学	工学部 教授 早川 邦夫 氏	製造工程を考慮した塑性加工部品の強度予測				
G-27	15:30~ 16:10	横浜国立大学	准教授 前野智美氏	鋼管およびアルミニウム合金板のホットスタンピング 【R2日本塑性加工学会学術賞】				

7月1	7月14日(金)							
番号	発表時間	社名・団体名	発表者名	発表テーマ				
G-31	9:30~ 10:10	東京大学	生産技術研究所 特任研究員 岸本 拓磨 氏	医療用途を目指した生体吸収性マグネシウム合金薄肉極細管の 革新的ダイレス引抜き加工				
G-32	10:20~ 11:00	芝浦工業大学	工学部 機械機能工学科 教授 吉原 正一郎 氏	マグネシウム合金の塑性加工と医療機器への展開				
G-33	11:10~ 11:50	東京工業大学	教授 吉野雅彦氏	鋼材の結晶組織微細化に及ぼす加工様式の影響				
G-35	13:50~ 14:30	千葉大学	工学研究院 基幹工学専攻 機械工学コース 教授 比田井 洋史 氏	レーザによるガラス内部の加工 および微細穴あけ				
G-36	14:40~ 15:20	埼玉大学	大学院 理工学研究科 機械工学専攻 機械工学コース 教授 池野 順一 氏	硬脆材料のレーザスライシング技術				
G-37	15:30~ 16:10	東京農工大学	教授 桑原利彦氏	高精度板材成形シミュレーションのための材料モデリング				

7月1	15日(土)			
番号	発表時間	社名・団体名	発表者名	発表テーマ
G-41	9:30~ 10:10	電気通信大学	教授 久保木孝氏	管材および板材を対象とする新しい成形方法の開発
G-42	10:20~ 11:00	日本大学	理工学部 教授 星野 倫彦 氏	難燃マグネシウム合金の異周速圧延によるしぼり成形性の向上
G-43	11:10~ 11:50	大阪大学	准教授 松本良氏	ねじり付加鍛造技術の開発
G-44	13:00~ 13:40	福井大学	教授 大津雅亮氏	ニューラルネットワークによるインクリメンタルフォーミングの ツールパス作成

出展者テクニカルセミナースケジュール

※7月1日現在の情報です。講演会・セミナーの内容は、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。最新情報はWEBをご覧ください。

7月	12日(水)セミナー会場	A(東6ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
A-11	10:00~ 10:40	万陽	代表取締役社長 塩川 万造 氏	多品種少量生産に応えるフォージングロール機の紹介及び革新的な機構を搭載した 新型アプセッター機(特許出願中)の紹介
A-12	10:50~ 11:30	ヤマナカゴーキン	営業本部 国内営業部 フィールドセールスグループ 主任 四宮 歩人 氏	DEFORMの最新機能を活用した実践CAE事例紹介
A-13	11:40~ 12:20	アイダエンジニアリング	FA生産ブロック 金型設計課 成形技術G 浅倉 雅之 氏	プレスシステム高度化よる生産の高効率化
A-14	12:30~ 13:10	エイチアンドエフ	技術本部 技術開発室 室長 西田 賢治 氏	HFMAPSのご紹介 ~保全支援ソリューション~
A-15	13:20~ 14:00	瑞穂工業	専務取締役 大澤 史和 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への表面処理『SurmoX』®処理の概要及び期待できる効果について
A-16	14:10~ 14:50	太陽メカトロニクス	営業部 営業技術課 技師 西條 甲一 氏 太陽工業 研究開発G 技師 小平 裕也 氏	最新3D技術を駆使したリバースエンジニアリングと恒温環境の高精度金型製作を融合 (太陽工業GのDX)
A-17	15:00~ 15:40	しのはらプレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場の環境改善・ソリューションの提案
A-18	15:50~ 16:30	ゲルブ・ジャパン	営業1課 課長 佐藤 典昭 氏	金属コイルばね粘性ダンパ式防振装置の技術的特長と防振採用時のポイント
7月	12日(水)セミナー会場E	3(東8ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
B-11	10:00~ 10:40	アルファTKG	代表取締役社長 高木 俊郎 氏	RPA&AI、溶接ロボットを活用したDXによる省力化/自動化の実現
B-12	10:50~ 11:30	コマツ産機	開発本部 開発1部 制御開発グループ 山崎 広陽 氏	コマツ産機鍛圧商品の最新技術動向
B-13	11:40~ 12:20	ファナック	ロボット事業本部 ロボット機構研究開発本部 技師長 森岡 昌宏 氏	ファナックロボットの最新技術について
B-14	12:30~ 13:10	コスメック	西関東出張所 所長 前田 智史 氏	金型交換を自動化し、安全・簡単・スピーディに!プレス加工の稼働率向上を加速させる「QDCS」の活用
B-15	13:20~ 14:00	マーポス	MMS技術開発グループ 戸嶋 邦貴 氏	不良品ゼロへ!『機械・金型センシングによる最新モニタリングソリューション』
B-16	14:10~ 14:50	サンテスト	技術営業 西坂信也氏	油空圧サーボ制御を実現する制御機器のご紹介
B-17	15:00~ 15:40	ユーロテクノ	営業部係長 アガトングループ リーダー 中道 浩貴 氏	アガトンガイドによる金型の改善とトラブル解決の紹介 剛性アップ、簡単脱着、メンテ短縮、加工精度向上
B-18	15∶50∼ 16∶30	シグマテックジャパン	営業部 部長 田中純氏	【DXのお悩み解消】見積から出荷までのデジタル化の進め方やDXの取り組みについて
7月	12日(;	水)セミナー会場(こ(東8ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
C-11	10:00~ 10:40	オーセンテック	営業部 香山知之氏	サステナブルな次世代型バリ取り機の未来
C-12	10:50~ 11:30	旭サナック	圧造機械事業部 技術部 係長 内山 元紀 氏	圧造機におけるカーボンニュートラルの取組事例
C-13	11:40~ 12:20	キャドマック	営業本部・東日本営業技術部 部長 山﨑 翔士 氏	繰り返す板金加工業の課題克服へ 〜製造実績データ資産を財産に(仮)
C-14	12:30~ 13:10	未来の新しいカタチを共創する Joint Creation Project	オーセンテック 代表取締役 高田 全氏	ものづくり企業ならではのSDGs経営 ~中小企業が世界を救う~
C-15	13:20~ 14:00	トルンプ	エフエーサービス事業部 事業部長 アンドレ・マール 氏	トルンプが提案するスマート・ファクトリー
C-16	14:10~ 14:50	Eプラン	営業部 伊藤 義之 氏	洗浄が変える、工程革命!劇的洗浄品質向上・労働環境改善・SDGs!
C-17	15:00~ 15:40	向洋技研	技術部 下田 直紀 氏	高速溶接技術のプロジェクションによる新工法事例
C-18	15:50~ 16:30	森鉄工株式会社	上海事務所所長 譚建平氏	森鉄工製ファインブランキングプレスTシリーズの特徴及び中国での応用実例

7月	13日(木)セミナー会場	A(東6ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
A-21	10:00~ 10:40	アイダエンジニアリング	FA生産ブロック 副ブロック長 名越 誠嗣 氏	EV駆動用モータコア専用ライン
A-22	10:50~ 11:30	しのはらプレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場の環境改善・ソリューションの提案
A-23	11:40~ 12:20	榎本機工	開発設計部 部長 那須 正吾 氏	アプセット加工用サーボスクリュープレス
A-24	12:30~ 13:10	ヤマナカゴーキン	ソリューション本部 価値創造技術部 モニタリンググ ループ 主任 江澤 友亮 氏	メタルフォーミング現場での実践モニタリング事例紹介
A-25	13:20~ 14:00	アマダプレスシステム	エンジニアリング部 グループリーダー 中村 靖 氏 MEC ばね成形機部門 開発グループ 山口 赴仁 氏	自動車業界の電動化(EV化)に対応したサーボプレス加工、ばね成形機による平角銅線加工の自動化システム
A-26	14:10~ 14:50	シュマルツ	オートメーション営業部 部長 望月 宣孝 氏	搬送ハンドから実現する多品種生産の自動化~次世代マグネットグリッパーの活用
A-27	15:00~ 15:40	瑞穂工業	専務取締役 大澤 史和 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への表面処理『SurmoX』。処理の概要及び期待できる効果について
A-28	15:50~ 16:30	放電精密加工研究所	産業機械事業部長 大和事業所長 高橋 竜哉 氏	直動式デジタルサーボプレスZENFormerシリーズのマルチマテリアル対応
7月]13日(:	木)セミナー会場に	3(東8ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
B-21	10:00~ 10:40	マコー	営業部 部長代理 橘 和寿 氏	冷間鍛造の環境対応型潤滑におけるウェットプラスト下地処理の効果
B-22	10:50~ 11:30	ダイジェット工業	耐摩営業技術室 技術課 竹本 誠 氏	炭窒化チタン(TiCN)を主成分とした、環境に配慮した新工具材料・サーメタルのご提案
B-23	11:40~ 12:20	コマツ産機	開発本部 開発1部 板金レーザ商品開発グループ 高田 伸浩 氏	厚板切断の新工法「水中レーザ切断」の紹介
B-24	12:30~ 13:10	ユーロテクノ	営業部 主任 アリコナグループ 藤田 篤 氏	アリコナ最新ソフト MetMaxと金型自動測定ソフト パンチメジャメント
B-25	13:20~ 14:00	ファナック	FA 事業本部 ハードウェア研究開発本部 CNCハードウェア開発一部 部長 大槻 秀樹 氏	ファナックのモーション制御技術について
B-26	14:10~ 14:50	阪村機械製作所	設計部係長 田村 大樹 氏	阪村機械製作所が考えるフォーマー圧造製品の打痕低減対策
B-27	15:00~ 15:40	KMC	ソリューション企画部 ゼネラルマネージャー 福嶋 一人 氏	QRコードによるプレス金型・圧造金型のDX管理
B-28	15:50~ 16:30	SCSK	デジタルエンジニアリング事業本部 プロダクト推進部 川畑 誠 氏	カーボンニュートラル実現に向けた塑性加工CAEの活用 ・熱処理時間の短縮・ブレスモーションの最適化

7 <i>F</i>	7月13日(木)セミナー会場C(東8ホール)									
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ						
C-21	10:00~ 10:40	トルンプ	マシン事業部 営業技術部 2Dレーザ・チューブ課 チームリーダー 森川 将之 氏	24kW高出カレーザによる厚板高速切断とパイプレーザ最新加工技術・パイププログラミング装置について						
C-22	10:50~ 11:30	アマダ	常務執行役員 板金技術開発本部長 山内 和幸 氏	ヒト・モノ・コトをつなぐ製造DX「LIVLOTS」						
C-23	11:40~ 12:20	オーセンテック	営業技術部 相川崇氏	人と地球にやさしいブランク材洗浄機Racoonのご提案						
C-24	12:30~ 13:10	向洋技研	技術部 下田 直紀 氏	高速溶接技術のプロジェクションによる新工法事例						
C-25	13:20~ 14:00	村田機械	工作機械事業部 板金システム部 プロポーザルグループ 係長 中世古 雅史 氏	複合加工が切り拓く未来						
C-26	14:10~ 14:50	ティワイアソシエイツ	取締役社長 山本 隆久 氏	段取りO(ゼロ)曲げ金型 「MY DIE」						
C-27	15:00~ 15:40	Eプラン	営業部 伊藤 義之 氏	洗浄が変える、工程革命!劇的洗浄品質向上・労働環境改善・SDG s !						

7月	14日(:	金)セミナー会場	A(東6ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
A-31	10:00~ 10:40	しのはらプレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場の環境改善・ソリューションの提案
A-32	10:50~ 11:30	アイダエンジニアリング	FA生産ブロック FA設計部 システム1課 グループリーダー 八幡 修 氏	プレスライン用SCADAシステム
A-33	11:40~ 12:20	エイチアンドエフ	技術本部 技術開発室 室長 西田 賢治 氏	HFMAPSのご紹介 ~保全支援ソリューション~
A-34	12:30~ 13:10	ストーバー・ジャパン	代表取締役 安達治氏	プログラムなしで行うサーボギヤードモータのモーション制御
A-35	13:20~ 14:00	ヤマナカゴーキン	営業本部 国内営業部 フィールドセールスグループ 主任 四宮 歩人 氏	DEFORMの最新機能を活用した実践CAE事例紹介
A-36	14:10~ 14:50	瑞穂工業	材料技術課 課長 佐藤 堅志 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への表面処理『SurmoX』®処理の概要及び期待できる効果について
A-37	15:00~ 15:40	万陽	代表取締役社長 塩川 万造 氏	多品種少量生産に応えるフォージングロール機の紹介及び革新的な機構を搭載した 新型アプセッター機(特許出願中)の紹介
A-38	15:50~ 16:30	不二WPC	技術部 斉藤 邦夫 氏	金型への微粒子ピーニング(WPC処理)の応用
7月	14日(:	金)セミナー会場に	B(東8ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
B-31	10:00~ 10:40	KMC	代表取締役社長 佐藤 声喜 氏	プレスDX: プレス金型センシングとデータ分析手法
B-32	10:50~ 11:30	阪村機械製作所	設計部 係長 田村 大樹 氏	阪村機械製作所が考えるフォーマー圧造製品の打痕低減対策
B-33	11:40~ 12:20	ファナック	FA 事業本部 ソフトウェア研究開発本部 CNCソフト開発五部四課 主任 堀口 幸一郎 氏	ファナックのモーション制御技術について
B-34	12:30~ 13:10	三菱電機	FAシステム事業本部 メカトロ事業推進部 技術担当課長 村井 融 氏	CFRP切断用レーザ加工機CVシリーズによる複合材料の加工事例ご紹介
B-35	13:20~ 14:00	コマツ産機	ICTビジネス推進室 室長 道場 栄自 氏	生産設備のDX最新動向
B-36	14:10~ 14:50	コスメック	西関東出張所 所長 前田 智史 氏	金型交換を自動化し、安全・簡単・スピーディに!プレス加工の稼働率向上を加速させる「QDCS」の活用
B-37	15:00~ 15:40	サンテスト	技術営業 西坂 信也 氏	油空圧サーボ制御を実現する制御機器のご紹介
B-38	15:50~ 16:30	マーポス	MMS技術開発グループ 戸嶋 邦貴 氏	不良品ゼロへ!『機械・金型センシングによる最新モニタリングソリューション』
7月	14日(:	金)セミナー会場の	C(東8ホール)	
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ
C-31	10:00~ 10:40	ティワイアソシエイツ	取締役社長 山本 隆久 氏	段取りO(ゼロ)曲げ金型 「MY DIE」
C-32	10:50~ 11:30	ヤマザキマザック	オプトニクス事業部販売・アプリケーショングループ エンジニアリング課主幹 志田渉氏	FG-400 NEO、OPTIPLEX 3015 NEOの高生産性、先進機能の紹介
C-33	11:40~ 12:20	トルンプ	マシン事業部 営業技術部 ウェルディング課 チームリーダー 山本 洋平 氏	トルンプの技術者不足時代における溶接自動化への取り組み
C-34	12:30~ 13:10	相澤鐵工所	技術部部長 齊藤 敦氏	銅鈑厚板向け自動切断機の効用と詳細に関して
C-35	13:20~ 14:00	アマダ	エンジニアリング営業部門 ベンディング自動化推進部 部長 今井 一成 氏	高速・高精度加工、作業の効率化を実現する新・電動サーボベンディングマシンのご紹介
C-36	14:10~ 14:50	オーセンテック	営業部 山口響氏	画像処理技術を用いたワーク識別装置「AuDeBu Scan」の可能性と導入事例
C-37	15:00~ 15:40	旭サナック	圧造機械事業部 金型開発課 係長 山田 亮平 氏	コスト・環境負荷低減からみた金型・工程設計の考え方

7,5	7月15日(土) セミナー会場A(東6ホール)									
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ						
A-41	10:00~ 10:40	ヤマナカゴーキン	ソリューション本部 価値創造技術部 モニタリンググループ 主任 江澤 友亮 氏	メタルフォーミング現場での実践モニタリング事例紹介						
A-42	10:50~ 11:30	しのはらプレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場の環境改善・ソリューションの提案						
A-43	11:40~ 12:20	瑞穂工業	材料技術課 課長 佐藤 堅志 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への表面処理『SurmoX』*処理の概要及び期待できる効果について						
7月]15日(:	土)セミナー会場I	3(東8ホール)							
番号	発表時間	社名	部署・お役職名 発表者	発表テーマ						
B-41	10:00~ 10:40	コマツ産機	開発本部 開発 3 部 板金設計グループ 主任技師 岩本 典幸 氏	プレスブレーキの技術動向						
B-42	10:50~ 11:30	トルンプ	レーザ事業部 レーザ営業部 田代 良助 氏	3次元レーザ加工機による原価低減						

233社1,677小間の展示規模で、過去最多の5ホールを使用して開催

出展者名(※印は共同出展者) ■ あ行	小間番号
■ <i>∞</i> 11 株式会社 相澤鐵工所	7-09
株式会社アイシス	5-24
アイセル株式会社	5-46
アイダエンジニアリング株式会社	4-25
アクア化学株式会社	5-38
アサイ産業株式会社	4-36
株式会社アサダ	6-36
************************************	6-36
旭サナック株式会社	6-22
旭精機工業株式会社	6-10
アプライドデザイン株式会社	6-27
株式会社アマダ	7-01
株式会社 アマダプレスシステム	4-60
株式会社アミノ	4-31
株式会社 アルファTKG	6-43
株式会社Eプラン	6-31
生田産機工業株式会社	5-58
株式会社 板屋製作所	6-09
株式会社 イチグチ	6-50
伊藤忠マシンテクノス株式会社	7-11
株式会社イリス	4-46
ウィリー株式会社	6-25
株式会社 WEL-KEN	6-56
株式会社 エイチアンドエフ	4-26
HSGエンジニアリング株式会社	6-42
**HSG LASER CO., LTD.	6-42
株式会社 エイム	6-52
エコールド・ジャパン株式会社	6-54
株式会社 エスカディア	6-29
SCSK株式会社	5-61
株式会社 エステーリンク	7-08
株式会社 エヌエスシー	4-34
·····································	4-34
株式会社 NTTデータエンジニアリングシステムズ	5-16
榎本機工株式会社	4-30
株式会社 オ・エス・ワイ	5-44
**JERN YAO ENTERPRISES CO., LTD.	5-44
* 3 View.Com Inc.	5-44
株式会社 オ・エス・ワイ	5-45
*CHING CHAN OPTICAL TECHNOLOGY CO., LTD.	5-45
オオクボフォージングサポート株式会社	5-01
オーセンテック株式会社	7-22
大峰工業株式会社	5-23
株式会社 奥野機械製作所	6-37
株式会社オプトン	6-11
■か行	
#式会社 片桐製作所	5-22
※株式会社名工技研	5-21
型研精工株式会社	4-45
三切特工林式会社	4-59
株式会社 ギア	4-39
株式会社 キーエンス	5-37
株式会社 キャドマック	7-31
PM-20-4-71-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	1-21

株式会社 行田製作所	7-27
協同エンジニアリング株式会社	6-15
協和マシン株式会社	7-03
株式会社 旭光製作所	6-53
日下部電機株式会社	6-12
株式会社 栗本鐵工所	4-29
 ※株式会社 ケイエステック	4-29
株式会社 群協製作所	7-29
京葉ベンド株式会社	5-67
※パイプ加工機械工業会	5-67
※株式会社 オスガーマシン	5-67
※株式会社 大洋	5-67
※株式会社 コーキ	5-67
株式会社 KHエンジニアリング	5-39
株式会社 KMC	4-08
ゲルブ・ジャパン株式会社	4-32
功福企業有限会社	6-23
株式会社 向洋技研	7-06
株式会社 ゴーショー	5-60
**SACMA GROUP	5-60
株式会社 コーレンス	5-50
株式会社 古賀機械製作所	4-57
株式会社コスメック	5-14
株式会社コニック	7-04
コマツ産機株式会社	5-25
株式会社小森安全機研究所	5-36
■さ行	
株式会社 阪村機械製作所	5-42
株式会社 サルバニーニジャパン	7-07
サンアロイ工業株式会社	4-40
株式会社 サンエイテック	4-42
株式会社三益	5-47
三起精工株式会社	4-09
株式会社三共製作所	4-15
三桂機械株式会社	6-21
※株式会社 藤製作所	6-21
※株式会社 マツモトマシナリー	6-21
サンテスト株式会社	5-57
三徳コーポレーション株式会社	6-62
三和商工株式会社	4-56
株式会社シーケービー	5-71
シージーケー株式会社	5-52
シグマテックジャパン株式会社	6-44
しのはらプレスサービス株式会社	4-24
遊谷工業株式会社	7-10
株式会社ジャロック	6-18
シュマルツ株式会社	4-14
正田造機株式会社	6-38
株式会社シルバーロイ	5-13
株式会社 新研	5-72
新興機械工業株式会社	6-41
利. NUMALLIANCE SAS	6-41
NOMALLIANCE SAS*********************************	6-61
株式会社スギムラ精工	4-11
杉山電機システム株式会社	5-29
ストーバー・ジャパン株式会社	4-48

住友重機械工業株式会社 産業機器事業部	4-22
住友重機械工業株式会社 メカトロニクス事業部	6-63
ゼノー・テック株式会社	5-08
ゼロフォー株式会社	7-20
※有限会社オリエントマシン	7-20
※グローバルコネクト株式会社	7-20
株式会社 善光商事	6-34
※豊光エンジニアリング株式会社	6-34
■た行	
ダイジェット工業株式会社	5-31
大同工業株式会社	4-10
株式会社 大東スピニング	5-63
大同マシナリー株式会社	6-28
株式会社 大平製作所	6-04
ダイマック株式会社	5-11
大陽日酸株式会社	7-05
太陽メカトロニクス株式会社	5-55
高千穂システムエンジニアリング株式会社	5-40
株式会社 タカノ	5-74
株式会社 宝精密	6-35
タキロンシーアイ株式会社	7-16
伊達機械株式会社	5-06
株式会社 W&N	4-43
※株式会社 大谷機械製作所	4-43
椿本メイフラン株式会社	5-09
TACC株式会社	5-12
有限会社ティワイアソシエイツ	6-51
※有限会社イージーデータジャパン	6-51
デジテック株式会社	6-16
東栄工業株式会社	6-30
東京精密発條株式会社	7-23
東洋研磨材工業株式会社	5-19
株式会社 東洋プレシジョン	5-10
株式会社トミタ	4-07
*Ortlinghaus-Werke GmbH	4-07
トルンプ株式会社	7-21
■ な行	
株式会社 中島田鉄工所	5-43
※株式会社 三明製作所	5-43
※三豊機工株式会社	5-43
株式会社 中田製作所	5-34
株式会社 ニチダイ	5-15
ニッシン・パーテクチュアル株式会社	6-26
日伸工業株式会社	4-13
株式会社 ニッセー	5-54
日本アイ・ティ・エフ株式会社	4-53
日本タッパー株式会社	5-59
ニデックドライブテクノロジー株式会社	4-27
	6-59
日本計測システム株式会社	6-39
日本スピードショア株式会社	4-50
※株式会社 ヤマシタワークス	4-50
	. 55
日本フェイウィック株式会社	5-28

■は行		有限会社米山金型製作所	4-52	新聞・出版社
バイストロニックジャパン株式会社	7-26	■ 6行	4-32	金型新聞社 5-32
HAWEジャパン株式会社	6-57	有限会社 ランテクノロジー	7-17	ボロック (ボロック) 1
ハシモトキカイ株式会社	6-45	株式会社リール	4-58	コロナ社 4-04
パスカル株式会社	4-21	株式会社 理研オプテック	5-30	日本塑性加工学会(小間番号:4-20)
-				
枚岡合金工具株式会社	5-53	株式会社理研計器奈良製作所	4-33	金沢大学設計製造技術研究所
ファナック株式会社	5-41	ルブテック株式会社	5-17	木更津工業高等専門学校 ロボットものづくり研究室
株式会社ファブエース	7-30	レーザ技術サービス株式会社	7-15	国士舘大学 大橋研究室
physical photon株式会社	7-24	レッグジャパン合同会社 	6-20	静岡大学 工学部 機械工学科 塑性加工研究室
深瀬商事株式会社	4-06	**REGG INSPECTION SRL	6-20	芝浦工業大学生産加工プロセス研究室
株式会社フジイ	6-14	■海外出展(A-Z)		東京電機大学 塑性加工研究室(柳田研究室)
株式会社 富士機工	7-18	CHIN FONG MACHINE INDUSTRIAL CO., LTD.	5-27	東京工業大学 吉野研究室
株式会社 不二WPC	5-02	DIETRONIC SRL	4-62	東京都立大学 先端加工学研究室/微細加工研究所
扶桑精機株式会社 	4-35	ECO CNC Co.,Ltd.	6-13	東京農工大学桑原研究室
株式会社 フリーベアコーポレーション	5-33	FLADDER DANMARK A/S	7-14	長野工業高等専門学校 宮崎研究室
ブルーダラー・プレス株式会社	5-18	GWEIKE TECH CO., LTD.	7-33	日本大学 生産工学部 前田・鈴木研究室
ブレス株式会社	7-13	HAEUSLER	5-70	日本大学 理工学部 塑性加工研究室
PEM Japan株式会社	7-25	Hatebur Metalforming Equipment Ltd.	5-49	福井大学 大津研究室
豊栄工業株式会社	5-64	**Carlo Salvi S.p.A.	5-49	早稲田大学 鈴木研究室
株式会社 放電精密加工研究所	4-23	HAWERS Co., Ltd.	5-65	日本塑性加工学会 板材成形分科会
■ま行		HYODONG MACHINE CO., LTD	6-08	日本塑性加工学会 鍛造分科会
マーポス株式会社	5-35	Isgec Heavy Engineering limited	4-41	日本鍛造協会(小間番号:5-04)
マコー株式会社	6-06	Jinan Bodor CNC Machine Co., Ltd.	6-32	アサヒフォージ株式会社
マツモト機械株式会社	6-55	JINAN SENFENG LASER TECHNOLOGY CO., LTD.	6-47	アジャックストッコ・マグネサーミックジャパン株式会社
※マツモト産業株式会社	6-55	Jing Duann Machinery Co., Ltd.	4-51	株式会社 アンテックス
丸昭機械株式会社	6-40	JYI CHYNG MACHINERY CO., LTD.	5-62	株式会社イチタン
株式会社 万陽	5-03	King Shang Yuan Machinery Co., Ltd.	5-73	株式会社 伊藤製作所
有限会社三嶋商事	5-48	Lazer Safe Pty Ltd.	6-60	インダクトサームグループジャパン株式会社
株式会社ミスズ	5-07	LIEN CHIEH HYDRAULIC INDUSTRIAL CO., LTD.	4-55	株式会社 ウチノ
瑞穂工業株式会社	4-05	※株式会社 新明和機工	4-55	近江鍛工株式会社
株式会社 三井ハイテック	4-38	Lien Chieh Machinery Co., Ltd.	4-49	大塚鉄工株式会社
三菱電機株式会社	7-02	MVD Makina	7-28	株式会社 大宮日進
三菱長崎機工株式会社	5-20	RCS co.,ltd.	6-49	
未来の新しいカタチを共創する Joint Creation Project	7-12	Sanaes Presses Co., Ltd.	4-47	
※オーセンテック株式会社	7-12	SHIEH YIH MACHINERY INDUSTRY CO., LTD.	5-05	株式会社ゴーシュー
※株式会社 向洋技研	7-12	SOCO MACHINERY CO., LTD.	5-66	サムテック株式会社
※テンポス株式会社	7-12	TZYH RU SHYNG AUTOMATION CO., LTD.	5-69	株式会社シンニッタン
※PEM JAPAN株式会社	7-12	WEIPOWER TOOL PRECISION ENTERPRISE CO.	5-68	知多工業株式会社
※株式会社 豆蔵	7-12	*CHIDING PRECISION., LTD.	5-68	Toa&Arai 株式会社 東亜鍛工所
**株式会社 ユタニ	7-12	World Precise Machinery Co., Ltd.	6-02	東京精密鍛造株式会社
村田機械株式会社	7-02	YHM Springtech Machinery Co.,	6-33	東京鍛造工業協同組合
ムラテックフロンティア株式会社	4-28	Zhejiang Innovation Laser Equipment Co., Ltd.	6-46	東福鍛工株式会社
株式会社メイコー商事	6-07	協賛団体出展(順不同)	0-40	図南鍛工株式会社
		一般社団法人 日本塑性加工学会	4 20	浪速鉄工株式会社
森鉄工株式会社	5-26		4-20	
■ や行	7.10	一般社団法人日本鍛造協会	5-04	日亜鍛工株式会社
ヤマザキマザック株式会社	7-19	一般社団法人日本ねじ工業協会	6-05	
株式会社山田ドビー	4-39	一般社団法人日本ばね工業会	6-01	豊和鍛工株式会社
株式会社ヤマナカゴーキン	4-54	一般社団法人日本金属プレス工業協会	4-03	北陸工業株式会社
株式会社山本水圧工業所	5-56	一般社団法人日本工作機械工業会	4-01	株式会社峰山鉄工所
ユーザック株式会社	7-32	一般社団法人日本ロボット工業会	4-02	株式会社ミヤジマ
株式会社ユーロテクノ	6-19	レーザ協会	6-48	株式会社メタルアート
株式会社ユタカ	6-03	海外協賛団体(順不同)		八木工業株式会社
株式会社ユタニ	4-44	中国机床工具工業協会	4-19	理研鍛造株式会社
ユニオンツール株式会社	6-24	中国鍛圧協会	4-18	
吉川鐵工株式会社	5-51	インド工作機械工業会	4-61	
株式会社 吉野機械製作所	6-58	台湾機械工業同業公会	4-16	

NEW PRODUCT

INFORMATION

株式会社 コスメック

〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号 営業部企画・広報室 室長 佐藤 直人

金型交換システム オールエアクランプシステム

TEL. 078-991-5216 e-mail: kosmek@kosmek.co.jp

URL: http://www.kosmek.co.jp

油圧を使わないクリーンな金型交換システムで、 金型交換を安全・簡単・スピーディに!



1.開発の背景

プレスマシン用の金型オートクランプと言えば 油圧駆動式クランプシステムが常識とされてきま したが、弊社は「エア圧」と「メカロック機構」 を兼ね備えた油圧式オートクランプに匹敵する革 新的な『ハイブリッド式エアオートクランプ』の 開発に成功しました。これにより「プレスマシン 用自動金型オートクランプと言えば油圧式」の常 識を打ち破り、お客様が求める耐環境性やメンテ ナンス性等の製造現場におけるさまざまな問題点 を一気に解決しました。

2. 新製品の特長

「エア圧で油圧に匹敵する能力を発揮する」コス メック独自のハイパワー技術により「できない」を 「できる」に変え、お客様のニーズにも応えること

ができました。構造はエアシリンダ+メカロック 機構によるハイブリッドシステムを採用し、離型 時の大きな反力にも耐える革新的なオートクラン プが誕生しました。

安全面:万が一の圧力低下時にも内蔵ロックバネ によりクランプ状態を維持し、金型落下事故を防 止します。また、クランプ状態を検知してプレス マシンとのインターロックを取ることにより、誤 動作を防止します。

品質面:熟練者から経験が少ない作業者まで誰が 操作しても均一な締付力で確実な金型の固定が可能 となり、安定した加工品質を確保できます。

管理面:油圧オートクランプでありがちな作動油 の劣化や油漏れによるクランプ力不足、油圧ホー スの破損による油の飛散といったトラブルが解消 されます。

環境面:油漏れによる加工物や設備、周辺の汚れ がなく常にクリーンな環境を維持できます。

さらに金型の搬入出を容易にする油圧式ダイリ フタのエア駆動式「エアフリーローラリフタ」の 開発にも成功し、オールエアの金型交換システム を実現しました。金型をボルスタ内へ搬入するた めのプリローラ+エアフリーローラリフタ、金型 を強固に固定するハイブリッド式エアクランプに より油圧レスの金型交換システムが可能となり、 サーボプレスへの対応や省エネ化も実現します。



HQAエアクランプ



HQBエアクランプ



RQCエアフリーローラリフタ

新製品 情 報

NEW PRODUCT INFORMATION

板金・製缶・切削見積りソフト iQx-Web 2D/3D

ゼロフォー株式会社

本社 〒243-0018 神奈川県厚木市中町 2-6-10 東武太朋ビル3F

担当:営業部 東京支店 遊佐

TEL. 03-6823-8953 e-mail: sales@zero-four.co.jp

URL: https://zero-four.co.jp

3Dデータから あっという間に見積り作成!

1.開発の背景

従来のソリッドワークス版の3Dデータ対応ソフトは、リモートアクセスの制限、利用者数やデータ量の制限、インストールやアップデートの手間、データのバックアップと復元の複雑さなどが挙げられ、こうした悩みを解決するために開発されたのが「iQx-Web 2D/3D」である。

2.新商品の特徴:機能

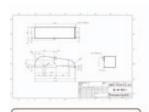
- ① インターネット環境があればどこでも利用可能 (オンプレにも対応可能)
- ② 3D データから展開図を自動解析
- ③ アッセンブリデータもまとめて解析
- ④ 溶接部分の自動判別を実現
- ⑤ 最速 1 分で見積りが可能
- ⑥ シンプルな機能で誰でも簡単に操作可能
- iQ シリーズのコンセプトである「誰でも」「いつでも」「同じ」 見積りを作成することが可能になった。

3.新商品の特徴:WEB化のメリット

① ネット環境があればどこでも利用可能 インターネットを介してアクセス可能となるため、異な

●見積りソフト操作画面







従来

見積時間:10分 作業者:社長·工場長 iQx

見漬時間:1分

作業者:設計者、現場未経験者

るパソコンや場所から利用できるようになる。また、 複数のユーザーが同時にアクセスし、リアルタイムで 情報を共有できるなど、ユーザーの利便性が向上する。

- ② 高速なアクセスを提供 地理的な制約やネットワーク遅延を軽減し、グローバ ルなユーザーベースに対して高速なアクセスを提供す ることができます。
- ③ 自動更新でいつでも最新環境 メンテナンスやアップデートがクラウド上で実行される ため、ユーザーは常に最新のバージョンを使用できる。
- ④ セキュリティの強化クラウドプロバイダがセキュリティ対策やデータのバックアップを提供し、災害やサイバー攻撃からのリスクを低減できる。

4.連携予定の機能

本ソフトウェアと連携を予定しているソフトウェア及び データは、次のとおりである。

- ①「ベンディング シミュレーションソフト」との連携 MF-TOKYO 2023 で発表予定
- ②「ネスティングソフト」との連携 2024 年 4 月リリー ス予定
- ③ 2D/3D データとの連携
- ④ 受発注、生産管理、ガントチャート、モニタリングソフトとの連携
- ⑤ 類似図面検索ソフトとの連携予定 など、各ソフトウェアとの連携により、業務の DX 化が期 待できる。

簡単見積り作成ステップ 圧倒的なスピードと操作感!解析された専用ファイルを見積りソフトに取込むだけ!

解析ソフト 3D データ 自動解析 → 見積りソフト アップロード → 利益検討 → 見積り完成

報告Ⅲ 吉野 有信氏と谷口 正弘氏が「旭日単光章」を受章されました。

2023年春の叙勲において、株式会社 吉野機械製作所 会長 吉野 有信氏と株式会社 阪村ホットアート 相談役 谷口 正弘氏 が旭日単光章を受章されました。

お二人とも中小企業振興の功労が高く評価されたものです。 栄えあるご受章、誠におめでとうございました。



吉野



報告IV 宗田氏、坂木氏、岡田氏の3名にMF功労賞が贈られました。

第75回定時総会後懇親会に先立ち、MF功労賞の表彰が 行われました。MF功労賞は理事会や委員会活動を通じて特に 顕著な業績を上げられた役員経験者の方に贈呈するものです。

宗田世一氏(第18代会長)、坂木雅治氏(第19代会長)、 岡田 博文氏(永年役員)の3氏に北出会長からMF功労賞と 副賞が贈呈されました。永年にわたり工業会の発展にご尽力 頂き、誠に有難うございました。



(左側から) 宗田氏、北出会長、坂木氏、岡田氏

INFORMATION FILING

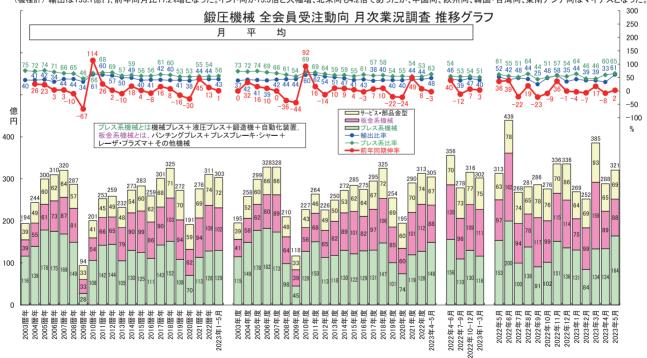
▶ 鍛圧機械 全会員受注グラフ(月次業況調査)

一般社団法人日本鍛圧機械工業会

2023年6月8日

2023年5月度 鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査コメント 1.概 況 受注総合計は320.8億円と、前年同月比で2.5%増となった。特にプレス系の輸出で大型案件があり、全体を押し上げており、プレス系の国内および板金系内外においてはマイナスとなっている。まだまだウクライナ問題や米中問題等といった経済環境における不安定要因が影響して、全体的には弱含みの基調といえる。 2.機種別 プレス系機械が164.3億円で7.1%増となった。小型プレス36.9%増 大型プレス66.6%増、油圧プレス17.1%増、フォーミング2.2倍であったが、超大型・中型プレスはマイナスであった。板金系機械は87.6億円で9.5%減であり、プレスブレーキが31.1%増であったが、パンチング40.2%減、レーザ・プラズマも10.3%減となった。 3.内外別 国内は98.8億円、前年同月比17.4%の減であり、金属50.6%増、電気45.8%増であったが、自動車関連、鉄鋼、一般機械はいずれもマイナスであった。

(機種計)輸出は153.1億円、前年同月比17.2%増となった。インド向が13.3倍と大幅増、北米向も4.2倍であったが、中国向、欧州向、韓国・台湾向、東南アジア向はマイナスとなった。



新聞報道 から見た 会員動向

日刊工業新聞、日経産業新聞、 日本経済新聞、全国紙、一般紙など に掲載された会員の記事を抄録して 順不同で掲載します。

今回は、2023年3月8日から 2023年6月6日に掲載された 記事が対象ですが、決算、人事などの 情報は除外しています。

日本鍛圧機械工業会+共通

- ○2月の鍛圧機械受注、3カ月連続減 板金好調もプレス系停滞 2023/03/09 日刊工業新聞 14ページ 726 文字
- ○ニュース拡大鏡/3月の鍛圧機械受注、17%増の385億円 2023/04/11 日刊工業新聞 10ページ867文字
- ○日鍛工会長に北出氏就任、正式発表 「国際展示会盛大に」2023/05/17 日刊工業新聞 3ページ 265 文字
- ○鍛圧機械受注、4月8%減 輸出大幅マイナス 2023/05/17 日刊工業新聞 8ページ 989 文字

プレス機械系

■ アイダエンジニアリング

○アイダエンジ、社長に鈴木氏 新体制で中計始動 2023/03/17 日刊工業新聞 3ページ 546 文字

■ジャノメ

○トップの系譜 (104) ジャノメ産機で攻勢「第2の柱」に 2023/04/18 日刊工業新聞 6ページ 798 文字

■ 放電精密加工研究所

○新社長登場/放電精密加工研究所・村田力氏 天然資源活 用で脱炭素化

2023/05/30 日刊工業新聞 11ページ 673 文字

■住友重機械工業

○第 52 回日本産業技術大賞 (3) 審査委員会特別賞 住友 重機械工業

2023/03/27 日刊工業新聞 35ページ 938 文字

■ しのはらプレスサービス

○ SIer 最前線/しのはらプレスサービス 生産現場の悩み 事解決

2023/04/04 日刊工業新聞 9ページ 837 文字

■森鉄工

○森鉄工、鹿島市に 1000 万円 創立 100 周年事業で寄付 2023/03/27 佐賀新聞 15ページ 366 文字

■ファナック

○経営ひと言/ファナック・山口賢治社長「旺盛な需要」2023/05/11 日刊工業新聞 9ページ 222 文字

板金機械系

■アマダ

○アマダプレス、バネ成形機の新製品 操作容易、加工領域 を拡大

2023/03/09 日刊工業新聞 14 ページ 567 文字

○アマダ、ガイダンス機能搭載/制御ベンディング機拡販/ 電動化でオイル削減

2023/03/09 日刊産業新聞 4ページ 1173 文字

○新社長登場/アマダ・山梨貴昭氏 レーザー技術で新市場 進出

2023/04/11 日刊工業新聞 10ページ 713 文字

○アマダ/製造現場支援DXソリュ発売/瞬時に手配情報伝達/ CAD・NC 装置と連携

2023/05/10 日刊産業新聞 2ページ 707 文字

- ○アマダ、新切断機を正式受注 環境負荷低減・生産性向上 2023/05/17 日刊工業新聞 8ページ 511 文字
- ○アマダ/大幅賃金引き上げ/人手確保狙い持続的に 2023/05/25 日刊産業新聞 3ページ 483 文字
- ○アマダ、AI 機能搭載/ファイバーレーザー溶接/ロボット システム受注開始

2023/05/30 日刊産業新聞 3ページ 437 文字

■相澤鐵工所

○相沢鉄工所、厚さ9mm鉄板対応の全自動切断機 吸引ユニット・送り込み無人化2023/05/26 日刊工業新聞 8ページ 743 文字

■小池酸素工業

○小池酸素工業/門型ファイバーレーザ/フジクラ製 12 KW 発振器を追加

2023/03/20 鉄鋼新聞 2ページ 700 文字

■澁谷工業

○渋谷工業、板厚5 m m 対応溶接機 軽量トーチで負担軽く 2023/03/23 日刊工業新聞 13ページ 384 文字

■コータキ精機

○コータキ精機が製品・技術展示会/新型プラズマ切断機出展/来月9、10日2023/05/23 鉄鋼新聞 2ページ 536 文字

■ ヤマザキマザック

○ヤマザキマザック SNS 開設 生産現場 アイデア交流 2023/04/13 中日新聞朝刊 9ページ 636 文字

■ アルファ TKG

○アルファ TKG、AI・RPA 搭載の CAD/CAM 精密板金 の不良削減

2023/04/27 日刊工業新聞 9ページ 578 文字

フォーミング機械系・その他

■ 中島田鉄工所

○福岡県/宇宙を拓こう ISTS 福岡・久留米大会=宇宙ごみ 減装置を開発 広川町の中島田鉄工所 「からくり」応用使 用済み衛星の降下促す/筑後

2023/06/01 西日本新聞朝刊 18ページ 960 文字

■小森安全機研究所

○小森安全機研、レーダーで設備監視 伊の装置販売 2023/06/01 日刊工業新聞 32ページ 556 文字

■大陽日酸

○大陽日酸、加熱なしで CO2 回収 新 PSA 方式装置発売 2023/04/05 日刊工業新聞 17 ページ 452 文字

■ Eプラン

○スーパーアルカリイオン水 鉄鋼業の洗浄、防さび評価/E プラン社長 松澤民男氏に聞く/環境配慮、家庭向け拡販

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 会員一覧

2023年7月1日現在 五十音順・法人格省略

会員(112社)

相澤鐵工所住友重機械工業アイシスゼロフォー

アイセル ソノルカエンジニアリング

アイダエンジニアリング大陽日酸アサイ産業大東スピニング浅野研究所大同マシナリー旭サナックダイマック

旭精機工業 高千穂システムエンジニアリング

アマダ タガミ・イーエクス

アミノ 伊達機械

アルファ TKG ティーエス プレシジョン

ITACA JAPAN東京精密発條板屋製作所東和精機Eプラントルンプエイチアンドエフ中島田鉄工所エーエス中田製作所エステーリンクニシダ精機エヌエスシーニッセー

榎本機工 ニデックドライブテクノロジー

HSG エンジニアリング 日本オートマチックマシン

大阪ジャッキ製作所 能率機械製作所

大阪ロール工機 バイストロニックジャパン

オーセンテックパスカル大峰工業日高精機オプトン日立 Astemo型研精工ファナック金澤機械ファブエース川崎油工富士機工

川副機械製作所富士商工マシナリー

関西鐵工所 フリーベアコーポレーション ギア PEM Japan

キャドマック放電精密加工研究所キョウシンエンジニアリングホソダクリエイティブ協和マシンホルビガー日本栗本鐵工所松本製作所京葉ベンドマテックス精工

ゲルブ・ジャパン 万陽

 小池酸素工業
 三菱長崎機工

 向洋技研
 宮崎機械システム

 コータキ精機
 村田機械

 小島鐵工所
 メガテック

コスメック モリタアンドカンパニー

コニック 森鉄工

 コマツ
 ヤマザキマザック

 コマツ産機
 山田ドビー

 コムコ
 山本水圧工業所

 小森安全機研究所
 油圧機工業

 阪村機械製作所
 ユーザック

 阪村ボックアート
 ユタニ

澁谷工業 理工社

ジャノメ レーザ技術サービス 杉山電機システム ロス・アジア

会報METAL FORM No.87 2023年7月

2023年7月1日発行 No.87 (季刊1,4,7,10の月の1日発行)

発行所 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 電話 03(3432)4579 代

